

※本書の位置づけ

本書では HOME-MANAGER のご利用に関する要点をまとめています。マニュアルは下記方法でご参照ください。

- ①HOME-MANAGER 管理サイト
(<https://edm.home-manager.jp>)へアクセス
- ②画面下部の[ヘルプ]をクリック
- ③マニュアル閲覧画面が表示されるので、該当のマニュアルをダウンロード

§HOME-MANAGER 概要

1. HOME-MANAGER とは

HOME-MANAGER は、HOME-PORTAL の機能として提供されるクラウド IT 資産管理サービスです。企業内の IT 機器を専門の知識を必要とせずに管理することができます。PC だけでなく、MFP などの IT 機器にも対応しており、企業内の IT 機器を簡単に統合管理・運用できます。

2. 機能一覧

HOME-MANAGER は、お客様に次の機能をご提供します。

種類	機能
端末管理	ハードウェア情報の取得
	アプリケーション情報の取得
	ネットワークマップの取得
	Web 閲覧履歴の取得
アプリケーション管理	セキュリティ情報の取得
	アプリケーション使用禁止(ブラックリスト)
セキュリティ管理	無通信検知
	リモートロック
	リモートロック通知
	CD/DVD/ブルーレイ制限
	USB ストレージ制限
リモートサポート	リモートサポート
その他機能	Wi-Fi プロキシ設定
	ログの管理

§管理サイトの利用

1. HOME-MANAGER へログインする

管理サイトのログイン画面より、ユーザーID またはメールアドレスとパスワードを入力し、ログインします。使用後は、ログアウトボタンをクリックし、ログアウトをします。

詳細は、「管理サイトユーザーマニュアル」の「管理サイトにログインする」「管理サイトをログアウトする」を参照してください。

2. トップページ

管理サイトのトップページでは、最近使用した機器の一覧やユーザーライセンス、機器ライセンス等の利用状況、エージェントインストールの URL の確認等が行えます。

詳細は、「管理サイトユーザーマニュアル」の「トップページの見かた」を参照してください。

管理サイトで使用される主なアイコンは下記の通りです。

詳細は、「管理サイトユーザーマニュアル」の「機器アイコン一覧」を参照してください。

■ Windows

	タブレット
	デスクトップ PC
	ノート PC

3. マップ(基本)

機器のネットワーク接続状況をネットワークマップで確認することができます。また、各機器のアイコンをクリックすると、画面右側に機器の詳細情報が表示されます。

詳細は、「管理サイトユーザーマニュアル」の「マップ画面の見かた」を参照してください。

4. 機器

機器画面では、機器情報の確認や、機器にインストールされているアプリケーションの確認、セキュリティ情報 (Windows 自動更新、ファイアウォール、ウイルス対策ソフト、スパイウェア対策ソフトの状態等)の確認等を行うことができます。

詳細は、「管理サイトユーザーマニュアル」の「機器を管理する(共通)」を参照してください。

5. ユーザー画面

端末の使用者(ユーザー)の新規作成、編集、削除が行えます。詳細は、「管理サイトユーザーマニュアル」の「ユーザーを作成する」を参照してください。

6. エージェントの初期設定

下記の設定を行います。

- ・ 管理サーバーとの通信間隔
- ・ 端末でのエージェント停止・ライセンス解除・アンインストール時のパスワード有無の設定
- ・ ライセンス認証オプション※基本的には設定の変更は不要です。ライセンス認証のたびに管理外機器検出を行いたい場合のみ変更してください。

詳細は、「管理サイトユーザーマニュアル」の「エージェント共通管理画面の見かた」を参照してください。

§エージェントの利用

1. エージェントインストール

HOME-MANAGER で Windows 機器を管理するには、機器へエージェントをインストールする必要があります。

「Windows エージェントユーザーマニュアル」の「エージェントをインストールする」を参照し、インストールを行ってください。

2. タスクトレイアイコン

エージェントをインストールすると、画面右下に

HOME-MANAGERのタスクトレイアイコンが表示されます。タスクトレイアイコンを右クリックするとメニューが表示されます。このメニューより、ポータル起動や、リモートサポート起動、管理サーバーとの同期を行います。詳細は、「Windows エージェントユーザーマニュアル」の「画面の見かた」を参照してください。

3. リモートサポート

リモートサポートとは、デスクトップを共有してオペレーターに質問をする機能です。デスクトップを共有することで電話のみのサポートより、柔軟なサポートを受けることができます。また、オペレーターに遠隔操作してもらうこともできます。

リモートサポートを受けるには、まずオペレーターにご連絡ください。(※オペレーターの連絡先は管理者にお問い合わせください。)オペレーターの指示に従って、リモートサポートを起動します。画面に受付番号が表示されますので、受付番号をオペレーターに伝えてください。なお、ご利用にはインターネットへの接続が必要です。

リモートサポート起動までのフローは「Windows エージェントユーザーマニュアル」の「リモートサポートを受ける」を参照してください。

§資産の管理

1. 機器カスタム項目

管理サイトの機器画面で、管理下にある機器の一覧を確認できます。各機器ごとに、機器名やユーザー名を登録できますが、更に資産管理番号やリリース日情報等を追加で登録したり、機器のグループ分けを行いたい場合は、「機器カスタム項目」を作成します。

詳細は、「管理サイトユーザーマニュアル」の「機器カスタム項目を作成する」を参照してください。

2. マップ画面(詳細)

■マップ上のネットワーク設定

マップ上のグローバルネットワークアイコンの表示名の変更や、同一ネットワーク上で管理下におかれていない機器を検出するかどうかの設定を行うことができます。

詳細は、「管理サイトユーザーマニュアル」の「マップ上のネットワークを管理する」を参照してください。

■管理外機器の管理ステータスの変更

Windows エージェントがインストールされている機器がネットワークに存在し、ネットワーク設定で管理外機器の検出が有効になっている場合、管理下におかれていない機器でも同一ネットワーク上の機器であれば、マップに表示します。また、管理下におかれていない機器(管理外機器)を、管理対象の機器へ変更したり、管理外機器をマップ上に表示しないように指定することもできます。

詳細は、「管理サイトユーザーマニュアル」の「マップ画面の見かた」を参照してください。

3. インポート・エクスポート

■一括登録、変更

管理サイトからCSV ファイルをダウンロードし、ユーザー情報や機器情報を入力しインポートすることで、複数のデータを一括で登録・変更できます。

※インポートできるファイルサイズは10MB までです。詳細は、「管理サイトユーザーマニュアル」の「インポートする」を参照してください。

■情報出力

ユーザー情報や機器情報、管理外機器情報をCSV ファイルに出力することができます。

詳細は、「管理サイトユーザーマニュアル」の「エクスポートする」を参照してください。

§レポートの利用

エクスポート機能では、機器情報等の登録されている情報はすべてCSV ファイルに出力されてしまいますが、任意の項目のみ表示させたレポートを作成したい場合は、レポート機能を使用します。

■機器レポート

機器情報の項目を絞って、機器レポートとして画面上に表示することができます。CSV ファイルでダウンロードすることもできます。

詳細は、「管理サイトユーザーマニュアル」の「機器レポートを作成する」を参照してください。

■アプリケーションレポート

機器にインストールされているアプリケーションの情報を機器名、レポート項目を絞って、作成することができます。レポートは画面上に表示されます。CSV ファイルでダウンロードすることもできます。

§HOME-ECO の利用

1. HOME-ECO とは

HOME-ECO は、パソコンにインストールするだけで、利用実態を学習して節電設定を自動で最適化し、消費電力削減の動作を行うソフトです。更に、日々の消費電力量をグラフ等で確認することができるソフトです。HOME-MANAGER ご利用のお客様は、無償でご利用できます。

※HOME-ECO は、無償のオプション機能です。ソフトをインストールしない場合でも、IT 資産管理の機能をご使用できます。

2. 初期設定

■インストール

HOME-ECO ダウンロードページ

(<https://green-optim006.optim.co.jp/setup>)

にアクセスし、インストールを行います。

詳細は「HOME-ECO 操作マニュアル」

(<https://green-optim006.optim.co.jp/help/help.htm>)

の「2.1 インストール」を参照してください。

■起動

HOME-ECO は、パソコン起動後、自動で起動しますので、改めて起動させる必要はありません。ただし、自身で終了させ、再起動する際は、「HOME-ECO」のメニューより「HOME-ECO」をクリックします。

詳細は「HOME-ECO 操作マニュアル」の「3.1 起動方法」を参照してください。

■アンインストール

Windows のプログラムの追加と削除より、HOME-MANAGER コントロールパネルを表示させ、削除ボタンをクリックします。

詳細は「HOME-ECO 操作マニュアル」の「2.2 アンインストール」を参照してください。

3. メインメニュー

画面右下の HOME-ECO アイコンを右クリックするとタス

クトレイメニューが表示されます。エコ効果の状況の確認や、HOME-ECO 設定画面の表示、最新バージョンへの更新等が行えます。

詳細は「HOME-ECO 操作マニュアル」の「4 エコ効果を得られるさまざまな使用方法は？」を参照してください。

4. 詳細設定

省エネモードへの移行設定、USB 監視機能設定等の設定を行います。

詳細は「HOME-ECO 操作マニュアル」の「5.4 設定画面」を参照してください。

5. 電力削減類推

エコ効果状況の推測値を視覚的に表やグラフで確認することができます。

詳細は「HOME-ECO 操作マニュアル」の「5.6 エコ効果確認画面」「5.7 グラフ」を参照してください。

§ユーザー/グループの作成

機器を使用するユーザー/グループを登録します。

グループとは、ユーザーや機器を一つにまとめ効率よく管理を行うためのものです。「部署」、「役職」といったように自由にグループを設定することができます。グループを作成し、ユーザーをそのグループに所属させることで、機器の設定等をグループごとに一括で設定することができるので便利です。グループは下記 2 種類あります。

- ・ユーザーグループ(役職、部署で分ける場合等)
- ・機器グループ(機器の用途ごとに分けたい場合等)

下記の手順で行います。

- ①ユーザーグループを作成する
- ②機器グループを作成する
- ③ユーザーを作成する(ユーザーに①で登録したユーザーグループを割り当て)
- ④機器情報を編集する(③で作成したユーザーの割り当て、②で作成したグループの割り当て)

詳細は、「管理サイトユーザーマニュアル」の下記を参照してください。

- ・ユーザーグループの作成⇒「ユーザー分類を作成する」
- ・機器グループの作成⇒「機器カスタム項目を作成する」
- ・ユーザーの作成⇒「ユーザーを作成する」
- ・機器情報の編集⇒「機器の管理情報を編集する」
- ・ユーザー情報、機器情報を一括で編集したい場合⇒「変更データをインポートする」

§エージェント個別設定

管理外機器検出の ON/OFF の設定を行います。

詳細は、「管理サイトユーザーマニュアル」の「エージェント個別管理画面の見かた」を参照してください。

§ログ

1. ログ管理

管理サイトの操作ログやエージェントがインストールされている機器のログを確認することができます。また、ログを CSV ファイルでダウンロードすることも可能です。

詳細は、「管理サイトユーザーマニュアル」の「ログを確認す

る」を参照してください。

2. ログメール通知

リモートロックやリモートワイプが行われたとき等に、管理者のメールアドレスや指定のメールアドレス宛にメールで通知することができます。

詳細は、「管理サイトユーザーマニュアル」の「ログメール通知を新規作成する」を参照してください。

§無通信設定

一定時間通信がない機器の検知を行います。この設定することで一定時間通信が無い機器の、メール通知や機器の強調表示(通信日時を赤字で表示)を行います。

※メールで通知するためには通知設定の「ログメール通知」にて、メール通信対象ログ「無通信検知」にチェックを入れる必要があります。管理外機器の無通信検知を行うことはできません。

詳細は、「管理サイトユーザーマニュアル」の「無通信検知を新規作成する」を参照してください。

§仕様・スペック

1. 通信仕様

HOME-MANAGERのエージェントがインストールされた端末は定期的にインターネット上のサーバーと通信をおこないます。なお、全ての通信の起点はエージェント PC となりますので、内向きファイアウォールの設定などは特に必要ありません。

(HOME-MANAGER 通信一覧)

■ Windows エージェント

項目	間隔	利用ポート
サーバー→エージェント		
制御設定の受信	30分	443
エージェント→サーバー		
ハードウェア/ソフトウェア情報等/ ネットワーク検出結果の送信	30分	443

■ Android エージェント

項目	間隔	利用ポート
サーバー→エージェント		
制御設定の受信	30分	443
エージェント→サーバー		
ハードウェア/ソフトウェア情報等	30分	443

■ iOS プロファイル

項目	間隔	利用ポート
サーバー→プロファイル		
制御設定の受信	8時間	443,5223
プロファイル→サーバー		
ハードウェア/ソフトウェア情報等	8時間	443,5223

※Android 端末でアプリケーション配信を利用し、アプリケーションを URL で指定する場合、または、iOS 端末でアプリケーション配信を利用し、オリジナルアプリを指定する場合は、ポート 80 も利用します。

※DNS を利用する場合は、ポート 53 も利用します。

(HOME-ECO 通信一覧)

項目	間隔	利用ポート
サーバー→エージェント		
制御設定の受信	30分	443
エージェント→サーバー		
ハードウェア/ソフトウェア情報の送信	30分	443

2. 機器検出仕様

独自のプログラムを利用し、SNMP や TCP/IP、MAC アドレスなど、様々な通信で機器の情報を収集し、サーバー側のデータベースと照合し、機器の特定をおこないます。

(対応機器一覧)

項目
Windows PC
MAC PC
Linux PC
Android 端末
iPhone/iPad
ネットワーク機器 UPnP 対応ルータ
ネットワーク機器 ルータ
ネットワーク機器 TERASTATION
ネットワーク機器 NAS
ネットワーク機器 MFP
ネットワーク機器 STB
家電 ゲーム機
家電 テレビ
家電 UPnP 対応 DVD レコーダー
家電 DVD レコーダー
家電 UPnP 対応 BD レコーダー
家電 BD レコーダー
家電 ネットワークメディアプレーヤー
家電 ネットワークカメラ
家電 IP 電話

※一部、機器情報が検出できない場合もございます。

- Windows は、米国 Microsoft Corporation の米国およびその他の国における登録商標または商標です。
- Android は、Google Inc.の商標または登録商標です。
- iPhone、iPad は Apple Inc.の商標です。
- その他記載されている会社名、製品名等は、該当する各社の商標または登録商標です。